
CORPORATE STRUCTURE STRATEGY

これから分社化を 考えている会社へ

“事業を伸ばす武器”と“負担が増える罫”
という2つの顔



採算改善



組織再編



事業承継

分社化は、会社を伸ばすのか それとも負担を増やすのか

事業の成長やリスク管理を目的に、分社化を検討する中小企業が増えています。しかし実務では「会社が増えただけで負担が増えた」という声もよく聞きます。大きなメリットがある一方で注意点も多いため、判断材料となるポイントを整理してお伝えします。



①

会社を伸ばすための 分社化

採算・権限を明確にし、M&Aやリスク遮断をしやすくする。成長を目指す企業に多い選択。



②

負担が増えるだけの 分社化

管理コストや人材不足を招き、狙った効果が得られないまま終わるケースも少なくない。

分社化が生む、メリットと注意点



成長へのメリット

採算の明確化・M&A促進
リスク遮断・事業承継の円滑化



分社化（会社分割）



見落としがちな負担

管理コスト増・専門人材の不足
ブランド力低下・方針の分散



まず「何のために分社化するのか」を明確にすることが、成功への第一歩です。

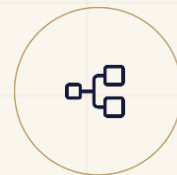
採算と権限を明確にし、成長を加速する



採算・役割が明確になり
成長しやすくなる

- ✓ どの事業が利益を生むか一目でわかる
- ✓ 各社が独立した収支・責任を持つ
- ✓ 強み・弱みの判断がしやすくなる

→ 複数事業でも、迷いのない経営判断が可能に



組織が事業特化し
成長スピードが上がる

分社化によって各事業が独立すると、事業に特化した人材配置が可能になります。責任者が明確になり、意思決定が早まります。

→ “兼任”や“曖昧な役割”が解消され、機能特化型組織に

M&Aを進めやすくし、リスクと承継に備える



同規模会社同士の
M&Aが進めやすくなる

1社に事業が集中していると規模が大きすぎてM&Aが成立しにくくなりますが、分社化で事業規模が適正化されます。

→ “伸びている事業だけ売却”といった柔軟な選択も可能に



リスクを抑え
承継もスムーズにする

- ✓ 赤字や債務超過が他事業へ波及しない
- ✓ 後継者ごとに承継先を分けやすい
- ✓ 株の分配・承継設計がしやすくなる

見落とされがちな、分社化の負担



管理コストと 手間が増加する

会社が増えれば、決算・税務・労務・社会保険などの管理が倍になります。特に小規模企業では、この負担が経営を圧迫することがあります。

→ 小規模企業ほど、負担の増加を感じやすい



専門人材の 不足が表面化する

1社体制なら兼任できていた人員も、分社化で各社に必要な人数が足りなくなることがあります。特に建設業・運送業・士業など専門資格者が必要な業種で表面化しやすいリスクです。

→ 専門資格者が必要な業種ほど、要注意

ブランドと、経営方針への影響



1社体制で築いた
ブランド力が薄まる

会社が複数に分かれることで「会社名の統一感」が弱まる恐れがあります。統一したメッセージ発信が難しくなり、顧客から見て分かりにくい体制になることもあります。

→ 対外的な発信力の設計が、あらためて必要に



経営方針が
バラバラになりやすい

- ✓ 各社が権限を持ち、意思決定は速くなる
- ✓ 一方でグループ全体の統一感は損なわれやすい
- ✓ ガバナンスを整えないまま進めると逆効果に

分社化、2つの明確な顔



① 分社化で得られる、成長のための武器

採算・権限の明確化、M&Aのしやすさ、リスク遮断、事業承継のスムーズ化など、成長のための土台を整える。



② 見落とされがちな、分社化の負担

管理コストの増加、専門人材の不足、ブランド力の低下、経営方針の分散など、見過ごせない注意点も存在する。

「お得かどうか」ではなく 「戦略の必要性」で判断する

「節税できるか」「お得か」という基準だけで判断すると、会社が増えただけで負担が増える結果になりやすいのが実情です。何のために分社化するのか、まずは目的の整理から始めることをお勧めします。

01



目的の明確化

何のために分社化
するのかを問う

02



成長設計

事業ごとの成長を
どう設計するか

03



グループ管理

グループ全体を
どう管理するか

FREE CONSULTATION

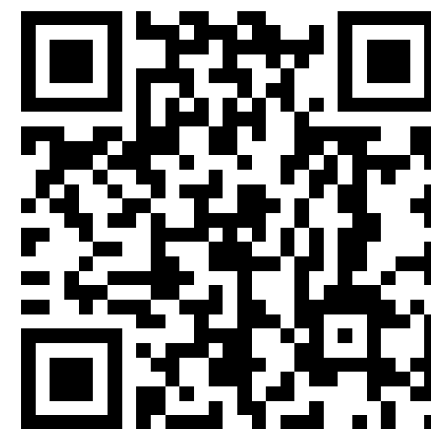
分社化・組織再編 の壁打ちを無料で実施中

事業の成長やリスク管理のために分社化をご検討中の経営者様へ。現状をお伺いしながら、貴社に適した選択肢を無料でご相談頂けます。

また、会社を分けるべきか迷っている方には、分社化のメリット・デメリットを事例を交えながら丁寧にご説明させていただきます。

- ✓ 壁打ち相談 30分
- ✓ 希望者には別途フォロー可能
- ✓ 相談テーマが未定でも問題ありません

申し込みはこちら



<https://holdings.sm-biz.co.jp/#cta>